



さいじょう

令和7(2025)年8月1日発行

市議会だより

第89号

特集

みずき議員の
もっと知りたい!西条市議会!! P9
常任委員会の
行政視察を行いました P12

夜空に咲く光の花

～にゅうがわ花火大会～

撮影者 西条市大町 オラフどん さん

令和7年度補正予算（総額28億1,605万2千円）を可決

6月
定例会

令和7年第3回6月定例会は、6月3日から6月24日まで開催され、議案15件及び報告8件を審議し、最終日には、議案などの採決を行いました。

また、議員15人が議案質疑と一般質問を行いました。今号から3ページに、発言通告の一覧を掲載し、発言の要旨は、会派別に4ページから8ページに掲載しています。



6月定例会における議案などの審議結果

議案等番号	件名	議決結果	議案等番号	件名	議決結果
議案第50号	西条市税条例の一部を改正する条例の専決処分について	承認	報告第1号	令和6年度西条市繰越明許費繰越計算書について	報告聴取
議案第51号	令和7年度西条市一般会計補正予算（第3回）について	原案可決	報告第2号	令和6年度西条市公共下水道事業会計予算繰越計算書について	
議案第52号	令和7年度西条市一般会計補正予算（第4回）について		報告第3号	西条市土地開発公社の経営状況について	
議案第53号	令和7年度西条市国民健康保険特別会計補正予算（第1回）について		報告第4号	公益財団法人佐伯記念育英会の経営状況について	
議案第54号	令和7年度西条市後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第1回）について		報告第5号	株式会社西条産業情報支援センターの経営状況について	
議案第55号	財産の取得について		報告第6号	株式会社ソラヤマいしづちの経営状況について	
議案第56号	財産の取得について		報告第7号	交通事故に伴う和解及び損害賠償の額の決定の専決処分について	
議案第57号	土地改良事業の施行について		報告第8号	権利の放棄について	
議案第58号	特定事業契約の一部変更について		請願第1号	選択的夫婦別姓制度を導入せず、旧姓の通称使用の法制化についての意見書提出を求める請願	継続審査
議案第59号	西条市税条例の一部を改正する条例について		請願第3号	核兵器禁止条約の署名・批准を政府に求める請願	不採択
議案第60号	西条市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について		請願第4号	選択的夫婦別姓制度をただちに導入するための国会審議を求める意見書の提出についての請願	
議案第61号	西条市手数料条例の一部を改正する条例について		請願第5号	「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める請願	継続審査
議案第62号	西条市市営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例について		請願第6号	給食無償化に際し、質・量の確保を担保するための国による十分な予算措置を求める意見書提出を求める請願	
議案第63号	西条市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について		請願第7号	日米地位協定の改定を求める意見書の提出を求める請願	不採択
議案第64号	令和7年度西条市一般会計補正予算（第5回）について			議員の派遣の承認について	承認

議員別 議案等賛否一覧表

上表には議案などの審議結果を、下表には賛否が分かれた議案など（上表の網掛け部分）の状況を掲載しています。（現議員数28名）

議員名 議案等 (賛成:反対)	1 三浦 颯	2 高木 新治	3 渡部 勤文	4 玉置 公正	5 八木 邦靖	6 黒川 理恵子	7 柳原 政彦	8 伊藤 良二	9 日野 克則	10 越智 由美子	11 高橋 淑子	12 森川 亜紀	13 佐々木 充	14 三好 和彦	15 高橋 保彦	16 藤井 武彦	17 川又 由美恵	18 井上 浩二	19 真鍋 顕伸	20 高橋 章哲	21 城戸 力	22 佐伯 利彦	23 西坂 壽	24 行元 博	25 越智 俊幸	26 一色 輝雄	27 武田 功	28 伊藤 孝司
請願第3号	6:21	×	○	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	議長	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×
請願第4号	3:24	×	×	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×		×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×
請願第5号	3:24	×	×	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×		×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×
請願第7号	7:20	○	○	○	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×		×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×

※ ○：議案などに対して賛成 ×：議案などに対して反対

※ 川又由美恵議員は、議長職のため表決に加わっていません。

6月定例会発言通告一覧

各議員の質疑・質問のうち太字の項目については、4ページから8ページに質疑・質問及び答弁の概要を掲載しています。

議案質疑

城戸 力 議員



- 1 議案第52号 令和7年度西条市一般会計補正予算（第4回）について
(1) 自転車ネットワーク整備事業について

伊藤 良二 議員



- 1 議案第52号 令和7年度西条市一般会計補正予算（第4回）について
(1) 都市計画マスタープラン等策定事業について

越智 由美子 議員



- 1 議案第52号 令和7年度西条市一般会計補正予算（第4回）について
(1) フッ化物洗口普及事業について

高橋 淑子 議員



- 1 議案第52号 令和7年度西条市一般会計補正予算（第4回）について
(1) 健康都市推進事業について
(2) 防災事業について

森川 亜紀 議員



- 1 議案第52号 令和7年度西条市一般会計補正予算（第4回）について
(1) 地域人材確保支援事業・地域産業活性化推進事業について

佐伯 利彦 議員



- 1 議案第52号 令和7年度西条市一般会計補正予算（第4回）について
(1) 鳥獣被害防止総合対策事業について

一般質問

伊藤 良二 議員



- 1 防災・減災対策について
- 2 地域計画（地域農業経営基盤強化促進計画）について

高橋 章哲 議員



- 1 学校施設の改善について

佐々木 充 議員



- 1 市長の市政運営に対する考えについて

越智 由美子 議員



- 1 体育施設のトレーニング室について
- 2 西条市立周桑病院について

三浦 颯 議員



- 1 中山間地域における農業振興について
- 2 照井池・大明神池において建設中の水上太陽光発電所に関して発生した個人情報漏洩について

森川 亜紀 議員



- 1 令和7年今治市林野火災について
- 2 フリースクールについて

黒川 理恵子 議員



- 1 市長が公約に掲げるごみ回収の無料化について
- 2 AI活用による市内企業のDX推進について

高木 新治 議員



- 1 有害鳥獣の捕獲及び処理について

高橋 保 議員



- 1 ラーケーションについて
- 2 職員の人事交流について

真鍋 顕伸 議員



- 1 企業誘致について

八木 邦靖 議員



- 1 「国民の安全に重大な影響を及ぼす事態における国と普通地方公共団体との関係等の特例」の運用等への本市の対応について
- 2 再生可能エネルギーについて
- 3 水源涵養機能の維持・向上に向けた森林整備について

城戸 力 議員



- 1 救急搬送時のマイナ保険証活用について
- 2 教員の働き方改革としてのえひめICT学習支援システム（EILS）の導入について
- 3 持続可能な自治会活動について

高橋 淑子 議員



- 1 医療的ケア児の支援について
- 2 児童・生徒に対する熱中症対策について

井上 浩二 議員



- 1 よりそいタクシー（予約制乗合タクシー）について

教えて！
みずき議員



○議案質疑と一般質問

議員が本会議場で行う質問には、**議案質疑**と**一般質問**があります。

議案質疑は、市長又は議員などから提出された議案に対し、提案理由の説明を受けた後に、提出者に疑義をたずさるもので、自己の意見を述べることはできないことになっています。

一般質問は、市政全般について執行機関の見解を問うもので、事務の執行状況、将来における政策方針などの所信をただして報告や説明を求めたり、疑問をたずさる。市の一般事務の範囲外の質問や、要望発言などを行うことはできません。また、質問方法として、一問一答方式と複合方式があり、発言通告時に選択します。

なお、当初予算を審議する定例会及び市長改選後の最初の定例会では、交渉会派の代表が**代表質問**を行うことができます。

★議案書PDF★



市長提出議案



市長提出議案
(その2)

★提案説明動画★



議案第50号



議案第51号



議案第52号
～63号



議案第64号

鳥獣被害防止に向けた取組を！



佐伯利彦議員
西条自民クラブ



問 本市における鳥獣被害の現状並びに鳥獣被害防止総合対策事業の内容及び期待される効果はどのようなものか。

答 本市においては、野生鳥獣により年間一千万円程度の農作物被害が生じており、農家の収入減少、耕作意欲の減退、耕作放棄地の増加などの要因となっている。

鳥獣被害防止総合対策事業は、西条市鳥獣被害防止対策協議会が導入するいのしし用大型箱わな10基及びニホンザル用大型囲いわな3基の購入経費や有害鳥獣捕獲に要する経費に対する支援を行うものである。

また、今回導入される大型箱わなにより年間20頭程度のいのししの捕獲を見込んでおり、大型囲いわなにおいても、ニホンザルの捕獲数が増加することで、農作物などへの被害が軽減されると期待している。

よりそいタクシーの運行区域の拡大を！



井上浩二議員
西条自民クラブ



問 よりそいタクシー（予約制乗合タクシー）は、現在、地域（西条、東予、丹原）ごとに運行しており、本年10月からは小松地域でも運行が始まる予定である。しかし、東予、小松地域の運行区域は各地域内となっており、丹原地域も本年10月から同様の運行となる予定と聞き及んでいる。このため、地域以外でもよく行く場所を追加する方法を取り入れる考えはないのか。

答 よりそいタクシーの運行効率の向上及び他の公共交通機関の利用促進の観点から、運行区域を旧市町ごとに設定している。よりそいタクシーを運行していく中で、利用者を含む地域のかたがたや運行事業者の意見も伺いながら、更なる利便性の向上と効率化に向けて、運行内容の改善に取り組んでいきたい。

保護者の休暇に併せて子どもたちに学びの機会を！



高橋保議員
西条自民クラブ



問 ラーケーションとは、ラーニング（学習）とバケーション（休暇）を組み合わせてできた造語で、子どもたちが学校の外で、保護者や家族とともに余暇を利用して楽しみながら学習する取組である。全国の自治体に広がりつつあるが、効果や課題についてどのように考えているのか。

答 得られる効果としては、児童・生徒に多様な学びの機会を提供でき、保護者にとつては、ワーク・ライフ・バランスの充実が図られると考えられる。一方で、授業の進度や学習への影響、保護者の時間的制約などにより、全ての家庭が活用できるとは限らないなど、一部の家庭だけが恩恵を受ける制度になる懸念も考えられる。現時点では、先行事例の情報収集を行っている段階であり、引き続き調査・研究していきたい。

個別施策の優先順位とその考え方は？

市長が掲げる七つの政策



佐々木 充 議員
西条自民クラブ



問

企業誘致、高等教育研究センターの開設、医療体制の拡充、教育施設のＩＣＴ化、福祉人材の育成など、いずれも重要性が高いテーマであるが、これらにどう優先順位を付け、どの分野を重点的に取り組んでいくのか。

答

七つの政策は、いずれも市民の生活や地域の発展にとって非常に重要なものであり、それぞれの政策は独立しているわけではなく、相互に影響し合いながら地域全体の発展を目指していることから、個別施策の優先順位を明確に定めることは難しく、総合的な視点で取り組むことが重要であると考えている。

今後、これらの施策をバランスよく推進し、市民の皆様が安心して暮らせる地域づくりに努めていきたい。

避難所対応における

今後の課題と改善策は？



森 川 亜 紀 議員
西条自民クラブ



問

令和7年3月に発生した今治市林野火災において、本市では避難指示が発令され、福祉避難所が開設されたが、今後の課題及び改善策をどのように考えるのか。

答

福祉避難所については、福祉センターを含む市内七つの公共施設を指定しているが、その環境は本来の福祉施設とは異なるもので、要配慮者が長期間滞在することは心身への負担となる。そのため、要配慮者のための環境が整っている民間の福祉施設への避難が望ましいと考えている。既に、本市は19法人と災害時等における福祉避難所の設置・運営に関する協定を締結しており、今後は、こうした協定をできるだけ活用するとともに、福祉避難所の設置・運営に必要な備蓄物資の整備に努めるほか、総合防災訓練における避難所開設訓練の実施などに取り組みたい。

南海トラフ巨大地震に備え

地域防災拠点などの充実・強化を！



伊 藤 良 二 議員
西条自民クラブ



問

夜間に南海トラフ巨大地震が発生し、電源喪失により真っ暗闇で避難する場面に備え、避難路にソーラー式照明などを整備すべきではないか。また、市長は禎瑞地区へ災害対応型の道の駅整備を表明していたが、今後、どう取り組む考えか。

答

夜間停電時に安全に避難するためのソーラー式照明などについては、現時点で設置する考えはないが、先進自治体の取組などを注視しつつ検討したい。

また、禎瑞地区への災害救助避難施設を兼ねた道の駅の整備は、防災・減災対策として一定の効果は期待できるが、海拔ゼロメートル地域への立地が適当かとの懸念もある。このため、まず急ぐべきは、浸水防止のための海岸保全施設の整備であると考え、国・県に整備の要望活動を行っていきたい。

先端成長産業の企業誘致を目指して！



真鍋 顕 伸 議員
夢みらいクラブ



問

県の東予港（西条地区）廃棄物処理用地約31・5ヘクタールについて、地盤改良後の令和8年度に、半導体や蓄電池分野などの先端成長産業の誘致に向けた公募開始を目指すとなっているが、本市独自の企業誘致支援の拡充については、どのように考えているのか。

答

全国的に、高付加価値かつイノベーション創出につながる産業分野や国内回帰の進む企業に対する時宜を得た誘致に向け、制度の新設・拡充に取り組む自治体が多くあると認識している。

本市でも産業界のトレンドや企業のニーズ、地域産業の特性などを調査・把握し、企業の立地選択におけるインセンティブとなるような制度の創設、既存制度の拡充などについて検討していきたい。

市民が安心して生活できるよう
有害鳥獣捕獲体制の確立を！



高 木 新 治 議員
夢みらいクラブ



問

有害鳥獣については、これまで農作物への被害が課題であったが、近年は、住宅地や通学路にも出没している。捕獲における猟友会などの連携の在り方及び捕獲個体の地域ごとの共同埋設場所の確保についてはどのように考えているのか。

答

有害鳥獣の被害を減少させるため、本市では、集落座談会などの地域体制づくり、防護柵の設置などの守り、有害鳥獣捕獲を推進する攻めの3本柱の取組を行っている。捕獲後の個体処理については一定の負担がありつつも、捕獲奨励金により捕獲者の責任において適切に処理されていると認識している。また、共同埋設場所の設置については、立地の調整や維持管理コストなど、さまざまな検討が必要であり、今後、猟友会の意見も参考に調査・研究したい。

農業の持つ多面的機能の
維持・発展に向けた取組を！



三 浦 颯 議員
夢みらいクラブ



問

中山間地域等直接支払制度は、制度開始以来、一度も交付単価の見直しが行われていないが、見直す考えはあるのか。また、中山間地域の農業振興に今後どのように寄与していこうと考えているのか。

答

本市では、この直接支払制度を活用し、制度が開始された平成12年度から制度の推進に取り組んでいるが、交付単価の変更はない。交付単価は農業生産コストの上昇や昨今の物価変動、地域ごとの実情を反映したものである必要がある、単価の適正化については継続して国・県に働きかけていきたい。

令和6年10月に、行政や農業者、学識経験者で組織する西条市農業の産地戦略推進協議会を立ち上げており、農業に関する課題や施策について協議を行う中で、今後の中山間地域の農業振興についても検討していきたい。

えひめICT学習支援システム
(EILS) 導入で教員の働き方改革を！



城戸 力 議員
公明党西条市議団



問

EILSには、AIを活用した自動採点や採点補助機能を備えており、全ての県立高校で導入されている中、市内小・中学校での実証実験の結果や現場の声はどのようなになっているのか。

答

EILS導入により、テストの採点などの時間が約半分となり、負担が大きく軽減された、同じ基準の採点により結果にばらつきが生じにくく、採点ミスが減少したとする教員が多く、余った時間を教材研究などに活用し、教員の資質・能力の向上に寄与し、質の高い授業の実践につながっている。

令和7年度は市内中学校10校、小学校1校で本格運用が開始されている。今後もEILS活用の環境を整え、児童・生徒の授業理解の促進及び学習意欲の向上を図り、教員の働き方改革を推進していきたい。

医療的ケア児への支援の拡充を！



高橋 淑子 議員
公明党西条市議団



問

医療的ケア児の日中活動の場を確保し、家族や介護者の一時的な休息時間を確保するための日中一時支援について、本市の現状及び支援の拡充に対してどのように考えているのか。

答

本市において、医療的ケア児の日中一時支援を受け入れられる事業所は5事業所で、現在、1名が利用している。事業所で受け入れるために必要な看護職員が不足しており、受け入れできる事業所が限られていることは認識している。

今後、日中一時支援に限らず、医療的ケア児が適切な支援を受けられる体制を整えるために、国・県などが行う支援制度などを事業所に啓発していくとともに、日中一時支援においても、看護職員の配置が進むよう、単価の見直しを検討していきたい。

子どもたちの健康のため
学校施設の改善を！



高橋 章 哲 議員
会派に属さない議員



問

昨今の災害級ともいえる夏の暑さは熱中症の危険をはらんでいるが、市内小・中学校の体育館における冷暖房機器の設置状況はどのようなになっているのか。

また、トイレの洋式化は、どの程度整備が進んでいるのか。

答

現在、学校体育館に冷暖房機器は整備されていないが、施設の環境の改善は重要であると認識しており、空調機器の整備に向けた諸課題について、他自治体の事例などを参考に研究していきたい。

トイレの洋式化については、全ての学校校舎の各階に1基以上の洋式便器への改修を行い、現在は男女別に改修を行っている。今後必要な改修を検討していきたい。

地域医療を守るための

西条市立周桑病院の役割とは？



越 智 由美子 議員
会派に属さない議員



問

西条市立周桑病院は、平成22年に指定管理者制度を導入して15年経過したが、導入の成果をどのように考えているのか。

また、医師確保に向けた独自の取組や今後の構想などはあるのか。

答

医療提供体制が厳しい中、同病院では限られた医療資源を確保し、市内西部の拠点病院として重要な役割を果たしており、市民が安心できる医療を継続していることから、制度導入の目的は果たされていると考えている。今後も医療法人専心会と連携を図り、地域医療の安定的な提供を目指し、良質な医療を公平かつ継続的に提供したい。

また、医師確保に向けては、市長みずから大学などを訪問するなど、大学医局への働きかけをはじめ、医師確保奨学金貸付制度の運用などにより前向きに取り組んでいきたい。

市長が公約に掲げたごみ回収無料化の

実現への意志はあるのか？



黒 川 理恵子 議員
会派に属さない議員



問

市長は公約にごみ回収の無料化を掲げたが、今後どう実現していくのか。

答

家庭系ごみの有料化は、分別がじゅうぶんに徹底されていない実態がある中で、継続的なごみ減量の取組を推進する必要性や、ごみ処理施設の維持管理、それに伴い増加する経費への対応などの課題があることから、将来にわたり安定的にごみ処理を継続していくために実施したものである。

今後、ごみの排出量が減少することによる経費の削減は見込まれるものの、人件費や物価の高騰、新しいごみ処理施設の更新経費などを勘案すると、無料化を実現することは困難な状況にあると考えており、ごみ回収においては、無料化よりも、有料化の見直しによる段階的な指定ごみ袋料金の値下げを行っていくことが現実的であると考えている。

本市の対応プロセスは？

緊急時の国と地方公共団体との連携



八 木 邦 靖 議員
会派に属さない議員



問

令和6年6月の地方自治法改正で国民の安全に重大な影響を及ぼす事態において、個別の法律に規定がなくても、国が地方公共団体に必要な指示を行える特例が設けられた。国と自治体の対等性を鑑みると、自治体の意思決定のプロセスが重要になると考えるが、特例の運用に際し、どのような対応プロセスを想定しているのか。

答

当該制度が運用される場合には、国とのじゅうぶんな情報共有手段を確保するとともに、状況に応じて、限られた時間の中で協議及び調整を行うことが重要であると考えている。また、市民の生命や財産を守ることを最優先に、迅速な行動が求められる状況にあると考えられるため、事象に応じた対策本部を設置し、国からの指示を協議・判断して対応していくことを想定している。

みずき議員の もっと知りたい！ 西条市議会！！

本会議の傍聴の
方法は前号を
チェックして
みてんよ！



傍聴するときの決まりって？

西条市議会では、本会議や委員会を円滑に進めたり、
議会内の秩序を維持するために、傍聴に関するルールを定めてるんよ。

傍聴の手続きのほか、傍聴人が守るべきことなどを明記している「西条市議会傍聴
規則」「西条市議会委員会傍聴取扱規程」が最近改正されたんやって！

今回は、傍聴するときどんなことに気をつけたらいいのか、いっしょに見てみよや〜。

傍聴席に入ることができない者

- ・銃器など他人に危害を加えるおそれのある物を携帯している者
- ・会場内にいる者に対する示威的行為
(自らの意志や主張を誇示するような行動)のために使うおそれがある物を携帯している者
例：ビラ、プラカード、たすきなど
- ・酒気を帯びていると認められる者
- ・会議を妨害し、又は他人に迷惑を及ぼす疑いがあると認められる者

傍聴人の守るべきこと

- ・静粛にすること
- ・会議の場での言論に対して拍手したり、示威的行為をしないこと
- ・飲食、喫煙をしないこと
- ・携帯電話その他の情報通信機器は、着信音などを発しない措置をとること
- ・会議の場の秩序を乱したり、会議を妨害したりするなど、他人の迷惑となる行為をしないこと



傍聴は、議会の活動を直接見聞きし、市民の皆様に市政への関心を高めてもらうための制度なんよ。市議会でどんなことが話し合われ、決められているのか、ぜひ傍聴に来て知ってほしいな〜！

QRコードを読み取って本会議の動画を視聴できます！

本号から、本会議での発言や答弁のより詳しい内容が分かるよう、発言通告一覧（3ページ）及び質疑・質問ページ（4ページから8ページ）に本会議の録画配信へリンクするQRコードを新たに掲載するようにしました。

ちょっと気になる、もっと詳しく知りたい記事を見つけたら、ぜひQRコードを読み取って動画を視聴してみてください。



総務委員会・分科会での 主なQ&Aと調査報告

6/13 開催
付託議案 6件
請 願 4件

「SDGs×DX」による
持続可能なまち西条推進事業
について

Q これまで行ってきた消費額に対してLOVE SAIJOPointを還元する方式ではなく、チャージ額に対してプレミアムPointを付与する方式とした理由は？

A 1点目として、LOVE SAIJOPointポイント原資負担金4千万円の範囲内で、安定的かつ計画的にポイントを付与するために、一日に還元されるポイントが管理しやすいこと。2点目として、LOVE SAIJOPointポイントが有するチャージ機能が、じゅうぶん認知されていないため、プレミアムポイント付与というインセンティブを示すことで、利用者に対し、機能の存在と利便性を効果的に伝えることができること。3点目として、ポイントチャージを担う取扱店舗への集客効果及び

地域内の消費の活性化が期待されること。

以上の理由から、チャージ額に対してプレミアムPointを付与する方式を採用している。



お得にポイントをお得にポイントを貯めて、地域の消費拡大に貢献

東予（東部）圏域消防指令業務共同運用に関する 所管事務調査

6月13日に委員会を開催し、東予（東部）圏域消防指令業務共同運用について調査を行いました。所管部署からは、令和6年度の予算執行状況や設計業務委託の入札結果、負担金の詳細について説明がありました。

また、令和7年3月末までの消防指令共同運用検討委員会（専門部会）における協議事項について、今後、必要となる四つの規程の説明がありました。

福祉文教委員会・分科会での 主なQ&A

6/12 開催
付託議案 5件
請 願 1件

小学校ICT教育推進事業
について

Q 電子黒板を更新するに当たり、まだ使用できる機器は引き続き活用するべきではないかと考えるが、どのような検討が行われたのか？

A 今回の更新に当たり、調子の悪い機器から替えていくなどの検討を行ったが、導入から10年を経て、相当な稼働時間を迎える機器が多い状況である。しかし、比較的稼働時間の少ない



導入から10年が経つ電子黒板

い機器もあることから、まだ使用できる機器については、予備機も含めて活用することを今後検討するとともに、他市の状況なども参考にしながら、学校外などでの活用についても検討していきたい。

キャッシュレス公共施設予約システム導入事業について

Q 本システムの導入に伴い、条例や規則などの整備が必要であると考えるが、法制面での対応についてはどのように考えているのか？

A 地方自治法の指定納付受託者制度に関する規定をはじめ、西条市会計規則及び西条市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例などに基つき、関係部署と連携しながら対応していくとともに、例規などの改正については、全庁的に調査を行い、必要に応じて適切に行いたい。



Q 今回新たに補助を行うこととした、耐風改修工事及び耐震シエルター設置工事はどのような場合が対象となるのか？

A 耐風改修工事については、耐震診断に併せて耐風診断を行った後、耐震改修工事と併せて耐風改修工事を行う場合が対象となる。

耐震シエルター設置工事については、愛媛県が指定した業者が耐震シエルター設置工事を行う場合を対象としており、部屋の内部を補強するパターンと、既製品を購入して組み立てるパターンがある。



北条新田高松線の現地調査

Q 北条新田高松線道路改良事業において、児童・生徒及び高齢者への安全対策はどのように講じられるのか？

A 歩道と隣接する田畑などとの高低差が1メートル以上ある箇所に転落防止柵を設置するとともに、国道196号及び臨港道路北条線に接続する交差点や横断歩道が設置される交差点には、道路照明灯を設置する予定である。

木造住宅耐震改修事業について

産業建設委員会・分科会での

主なQ&A

6/12 開催
付託議案 4件
請 願 1件

北条新田高松線
道路改良事業について

ごみ対策調査特別委員会 調査報告

令和7年3月18日及び6月16日に委員会を開催し、次期ごみ処理施設の整備方針について、委員会としての一定の方向性を見いだすため、調査を実施しました。

所管部署からは、次期ごみ処理施設の整備方針については、現在、新居浜市と広域化の協議を行っており、令和7年6月には両市とも一定の方針を決めたと考えている、との説明がありました。また、単独整備及び広域整備のメリット、デメリットについて説明がありました。

更に、市職員で構成する道前クリーンセンター整備検討委員会において、広域整備の方針で進めることが望ましいという意見が大多数を占めたため、市としては広域整備の方針で進めることが望ましいと考えている、との説明がありました。

説明に対し、委員からは、広域整備と単独整備を比較した予算削減の見込みに対する質問があり、広域整備で新居浜市に建

設して、本市に中継施設を設ける場合でも、単独整備と比較して、20年間の事業費で約18億円の削減が見込まれる、との答弁がありました。

統括して、委員からは次のような意見がありました。

- ・今後の人口減少に併せてごみの量も減っていくため広域整備の方針で進めるのが望ましい
- ・単独整備より広域整備のほうが費用を削減できるため広域整備の方針で進めるのが望ましい

調査の結果、当委員会では、次期ごみ処理施設については、広域整備の方針で進めることで意見の一致を見ました。

その後、所管部署から、今後、新居浜市も広域整備の方針となった場合には、新居浜市と協議を行う推進会議を設置し、最終的な協議事項の全てに合意できれば、正式に広域整備することとなるが、合意できない事項がある場合などは、単独整備となることも考えられる、との説明がありました。



常任委員会の行政視察を行いました

西条市議会では、各委員会において、所管している分野に関する知識を深め、更なる調査を進めるため、他自治体などの先進的な取組について行政視察を行っています。各委員会の視察報告書はHPに掲載しています。



総務委員会

5月13日～5月15日



埼玉県深谷市

書かない窓口の導入及び
申請手続きのオンライン
化について

茨城県水戸市

自治会への加入促進施策
について

千葉県木更津市

消防活動用無人航空機
(ドローン)の運用につ
いて

福祉文教委員会

5月21日～5月24日



栃木県佐野市

小中学校適正規模・適正
配置基本計画について

茨城県ひたちなか市

学校給食費の公会計化に
ついて

山形県山形市

災害に強い脱炭素都市に
ついて

産業建設委員会

6月30日～7月3日



秋田県大仙市

新規就農者の支援及び農
業の後継者対策について

山形県天童市

ふるさと納税の取組につ
いて

山形県酒田市

酒田市産業振興まちづく
りセンター「サンロク」
について

議員の表彰

全国市議会議長会から、次の議員が表彰
されました。

○市議会議員在職20年以上

行 元 博 議員
越 智 俊 幸 議員

また、同会から、前議長に感謝状が伝達
されました。

○全国市議会議長会

建設運輸委員会副委員長の部

楠 學 氏

四国市議会議長会から、次の議員が表彰
されました。

○市議会議員在職20年以上

行 元 博 議員
越 智 俊 幸 議員

○市議会議員在職16年以上

高 橋 章 哲 議員

○市議会議員在職12年以上

高 橋 保 議員
藤 井 武 彦 議員
川 又 由美恵 議員
井 上 浩 二 議員
佐 伯 利 彦 議員

○市議会議員在職 8 年以上

佐々木 充 議員
三 好 和 彦 議員
真 鍋 顕 伸 議員

愛媛県市議会議長会から、前正副議長に
感謝状が伝達されました。

○議長の一部

楠 學 氏

○副議長の一部

越 智 俊 幸 議員

表紙写真募集中!!

市内で撮影した素敵な写真を
市議会だよりの表紙にしませんか？



←応募方法は簡単！
こちらを
チェック！

編集後記

本号から紙面の編集方法の
変更を行いました。一つ目
は、質疑・質問ページにお
ける議員一人当たりの掲載
スペースの変更、二つ目は、
発言内容や答弁内容の詳細
が分かるよう、本会議の録
画配信へリンクするQRコ
ードを掲載しました。
限られた紙面の中で、議
会の活動状況がより正確に
皆様に伝わるよう、これか
ら議会広報の更なる充実
に努めて参ります。



市議会だより編集委員会

委員長 藤 井 武 彦
副委員長 城 戸 章
委員 高 橋 利 彦
委員 佐 伯 壽
委員 西 元 俊
委員 行 智 博
委員 一 色 輝
委員 武 田 孝
委員 伊 藤 司

〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃